



= いまの憲法が私たちの暮らしを護る =

コロナウチン
オリパラリンピック

から女性蔑視を考える

新型コロナウイルスの感染が地球規模で広がり必死の戦いは一年を経過し、ようやくワクチン接種の段階にまでこぎつけることができました。ただ世界的にはワクチン格差が存在し、先進国と途上国では接種に大きな格差が存在します。次期世界貿易機関（WTO）の事務局長に就任が承認されたヌゴジ・オコンジヨイウエアラ氏が、途上国にもワクチンが届くよう強く求めたことでも明らかです。氏はナイジェリア出身の女性で強い指導力を発揮しています。

新型コロナウイルスに対して開催か否かで議論が起こつていて、政治判断の段階が近いと思われまふ。

森失言に端を発したオリリンピック組織委員会の会長に橋本聖子氏が就くことになり、女性登用ということでは何か納得するには程遠い感じがします。

この人選も自民党内の都合が大いに優先され、選考過程も透明であつたとはいえませんが、また自民党内会合について二階幹事長は「連絡会や総務会などに女性議員をオブザーバー（発言は認められない見通し）」として出席を認める（東京新聞）としたが、「形を整えるだけ（東京新聞）」という批判が女性団体から出ているとのこと。ことここに至つても憲法に掲げる男女平等、世界共通の目標であるジェンダー

森失言に端を発したオリリンピック組織委員会の会長に橋本聖子氏が就くことになり、女性登用ということでは何か納得するには程遠い感じがします。

男女の役割を固定的にとらえる意識、行動が根強く残りそこから脱し切れていない足元の日常と私たちがどう向き合っていくのか、世界が目まぐるしく変わつていく中で、同時に今回の会長交代には女性の力が働いたことも記憶すべきでしょう。

森失言を決して許さないとする、署名活動を組織した女性の力が大きかったことが事を動かししました。

NOという力が大切で、これが民主主義の始まりです。

森失言を決して許さないとする、署名活動を組織した女性の力が大きかったことが事を動かししました。

NOという力が大切で、これが民主主義の始まりです。

森失言を決して許さないとする、署名活動を組織した女性の力が大きかったことが事を動かししました。

森失言を決して許さないとする、署名活動を組織した女性の力が大きかったことが事を動かししました。

森失言を決して許さないとする、署名活動を組織した女性の力が大きかったことが事を動かししました。

森失言を決して許さないとする、署名活動を組織した女性の力が大きかったことが事を動かししました。

森失言を決して許さないとする、署名活動を組織した女性の力が大きかったことが事を動かししました。

森失言を決して許さないとする、署名活動を組織した女性の力が大きかったことが事を動かししました。

森失言を決して許さないとする、署名活動を組織した女性の力が大きかったことが事を動かししました。

森失言を決して許さないとする、署名活動を組織した女性の力が大きかったことが事を動かししました。



今月の予定です

_ 皆さん 気軽に参加ください _

3月7日(日) 13:30~16:40

DMD 視聴と意見交換 「生誕130年記念特別映画『戦士楠辰』」
南部梅郷公民館 南地域九条の会

3月13日(土) 13:00~16:00

野田・九条の会 3月例会
樺のホール 4階 研修室 野田・九条の会

9の日行動は新型コロナウイルス感染予防のため中止します。

3月19日(金) 13:30~15:30

ちよっと変な 《申込み先》
「おしゃべりカフェ」 n.katagiri88@gmail.com
PC またスマホで話そう。 野田・九条の会

4月4日(日) 13:30~16:40

DMD 視聴と意見交換 60歳からの青春・精神科40年をへて 「長すぎた入院」
南部梅郷公民館 南地域九条の会

シリーズ 私たちの憲法

自分の権利を守るには
努力しなければ!

私たちは一人ひとりが主役（主権者）の立場にいます。この国のあり方を決めるのも私たちであり、政治家ではありません。憲法を作ったり変えたりする力も持っています。つまりしっかりしていなければいけません。「憲法って何だっけ」と言っていては都合のいいように変えられてしまいます。そこで、憲法は私たちにしっかりしてと記しています。

日本国憲法第12条（前段）
この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によってこれを保持しなければならない。

憲法によって政治権力を、制限することを立憲主義といわれます。この立憲主義を守るには日頃の努力が必要となります。

知る

▷ 政治そして時事問題に関心を持つこと

考える

▷ 自分の頭で考えること

行動する

▷ 意見を言い議論する。投票に行く。

これらのこと全てを憲法は保障しています。暮らしの中で**不断の努力**を行うことが立憲主義、そして自分の権利を守ることとなります。



核兵器禁止条約の意義 被爆国として核なき世界への取り組みへ

核兵器禁止条約は発効したが

今年の1月22日、国連の核兵器禁止条約（以後禁止条約という）が122カ国の参加のもと発効した。核兵器の開発、保有、使用、威嚇をすべて禁止するという画期的な内容である。'17年核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）がノーベル平和賞を受賞したことは記憶に新しい。国連加盟国の過半数が核兵器禁止へ動き出したとき、唯一の被爆国日本はなぜ署名しないのか。日本政府の言い分は、核保有国と非保有国の間を結ぶ役目を果たしていくという。また核の傘に入っている国々も禁止条約に参加していない。

ここで日本政府がこだわる「核の傘」について考えてみよう。日米安保条約第5条では日本が武力攻撃を受けたとき、日米両国が協力して対処すると書かれている。この「武力攻撃」の中には核攻撃は明記されていないが'67年佐藤栄作首相とアメリカのジョンソン大統領との会談で「日本は米国の傘の下に安全を保障される」とされ、'75年三木首相・フォード大統領会談で「核兵力であれ通常兵力であれ日本への武力攻撃があった場合、米国は日本を防衛する」と初めて文書化され報道された。これ以来日本の「防衛計画の大綱」や「日米安保ガイドライン」などで防衛をアメリカに依存する「核の傘」が

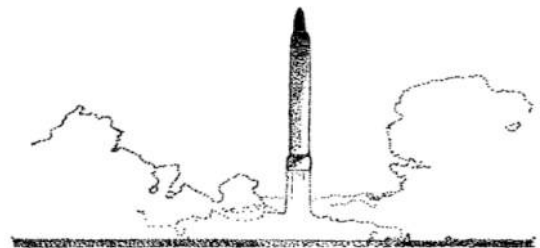
既成事実化してきた。

核の傘をたたむ道はないのか

高原孝雄明治学院大学教授は、'09年の中国新聞のインタビューにこう語っている。

「核の傘は言葉の綾だ」、「核の傘」とは他国が日本を攻撃すれば、米国の核兵器で反撃するとの脅しで日本を守ろうとすることだ。これで被爆国としていいのか。中国や北朝鮮からすれば、核保有と同様な「核の傘」に頼ろうとする日本こそが危険な存在だろう。日本の役割は、核兵器保有国が非保有国を核攻撃しないと約束する「消極的安全保障」を核保有国に促すことや、日本と韓国、北朝鮮で構成する「北東アジア非核兵器地帯」構想を進めることだ。それが核に頼らない安全保障に繋がるのではないのか。

'09年に政権交代があった時、このことを聞いたことがあったと思い出した。あの時はつぶれたが、一政権でできるものではない。私たち国民はじっくり考えてみる事が必要ではないだろうか



このごろ思うこと 徳丸美津子



2月3日「女性がたくさん入っている理事会は時間がかかる」発言の東京オリ・パラ組織委員会森会長。署名をはじめ国内外の批判に12日辞任発表。しかし批判の意味を理解されているとは到底思えません。後任を決め自らは顧問とか。

試しにネットで「アベ政権不祥事」をみてみました。第一次アベ政権 '06年12月佐田玄一郎行革相政治資金問題で辞任等5件。第二次アベ政権'14年10月小淵優子経済相政治資金収支報告書未記載で辞任等計8件。……目をおおうばかりのありさまです。高齢の親の介護、不登校の子どもの行く末、国民は日々の生活に追われています。

教育基本法改悪、安保法制、モリ、カケ問題、

介護保険法の要支援はずし、イージスアショア問題……歴史修正主義者たちが大手をふるう政権運営が続く中、知らないうちに「軍事大国化」が着々とすすめられています。いつかきた道は絶対に許せません。

アジアの人々2000万人、日本人300万人の犠牲の上の日本国憲法。

「12条 この憲法が国民に保障する自由及び権利は国民の不断の努力によってこれを保持しなければならない。（以下略）」

今こそ日本国憲法に学び行動

することが求められていると思います。無理せずしなやかに闘っていきたいです。

